產大衆に向つて現在の失業の狀態とそれが一切資本制度の必然的な結果であり資本家及び政府の責任であることを暴露し一方「働かせろ！食はせろ！」のスローガンの下に數回に涉りビラを撒き失業者大會を官憲の暴壓にもめげず實行した一方失業調査等のピホウ的政策に反對しブルジョアの組織せる失業防止委員會に野田中央委員長の參加せるにそれはブルジョア側の責任の一端を擔ふものとなし斷然反對した。

失業反對運動はかくて共同戰線として活動したけれども、之に永續的性質及方法を取らなかつた等誤つた點をもつものである。

大阪勞働組合會議

總聯合及産業別合同の前提機關としての大阪地方に於ける勞働組合會議は失業對策協議會露國代表歡迎等の共同的活動設立されたものである。それは資本家及官憲の反對運動に關してはよく勞働及農民對

財團法人協調會大阪支所